

3.5 国立大学の教員の増加率

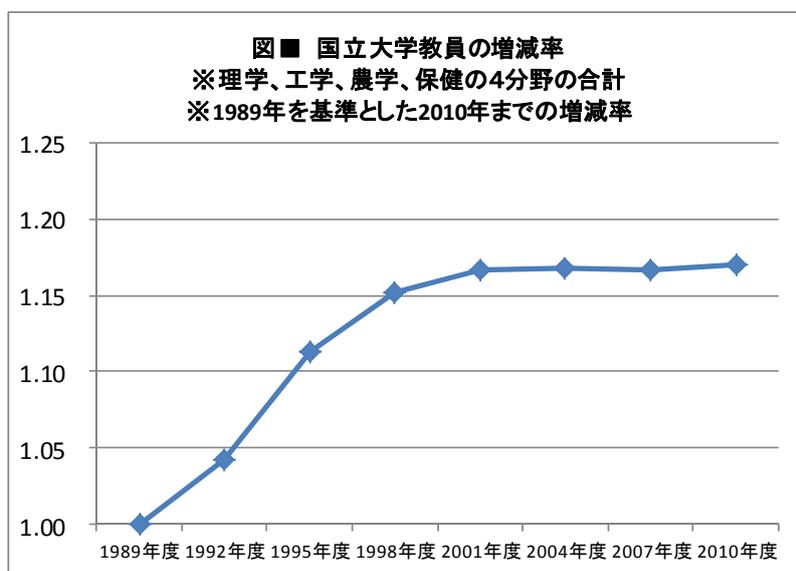


図 3-11 国立大学の教員の増加率（理学、工学、農学、保健の4分野の合計）

表 3-9 国立大学の教員の増加率（理学、工学、農学、保健の4分野の合計）

1989年度	1992年度	1995年度	1998年度	2001年度	2004年度	2007年度	2010年度
1.00	1.04	1.11	1.15	1.17	1.17	1.17	1.17

表 3-10 国立大学の教員数の推移（理学、工学、農学、保健の4分野の合計）

1989年度	1992年度	1995年度	1998年度	2001年度	2004年度	2007年度	2010年度
38,411	40,030	42,754	44,230	44,805	44,870	44,827	44,958

（出典）文部科学省「学校教員統計調査」に基づき内閣府作成

3.6 年齢階層別の教員数の推移（理学、工学、農学、保健の4分野の合計）

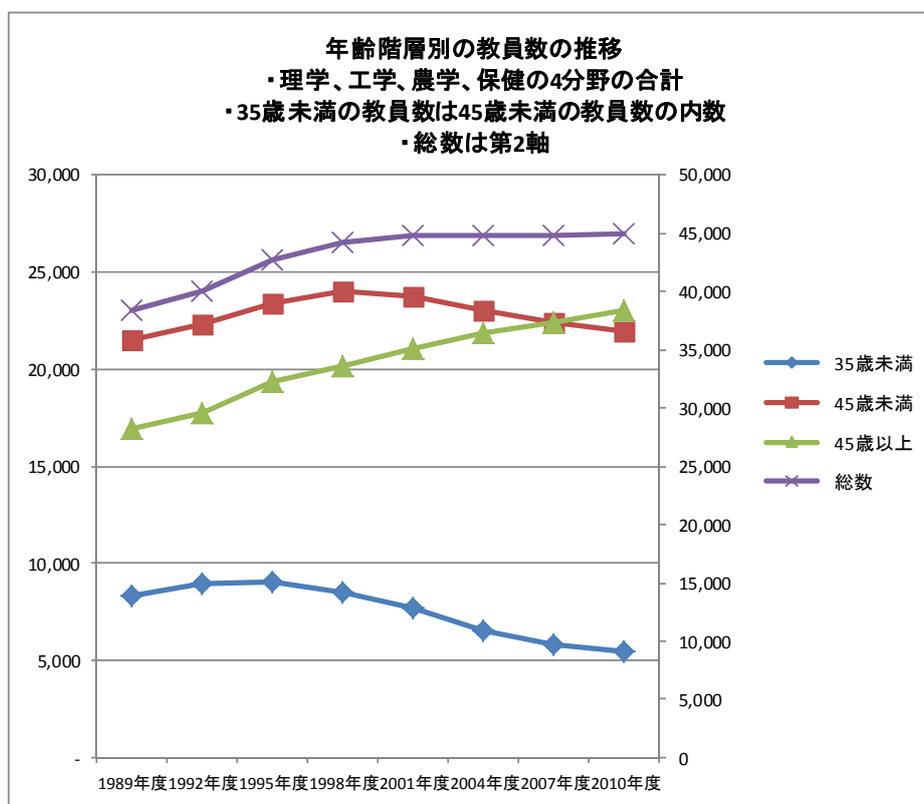


図 3-12 年齢階層別の教員数の推移（理学、工学、農学、保健の4分野の合計）

表 3-11 年齢階層別の教員数の推移（理学、工学、農学、保健の4分野の合計）

	1989年度	1992年度	1995年度	1998年度	2001年度	2004年度	2007年度	2010年度
35歳未満	8,327	8,942	9,070	8,488	7,693	6,563	5,840	5,473
45歳未満	21,494	22,273	23,405	24,034	23,773	23,031	22,408	21,915
45歳以上	16,917	17,757	19,349	20,196	21,032	21,839	22,419	23,043
総数	38,411	40,030	42,754	44,230	44,805	44,870	44,827	44,958

（出典）文部科学省「学校教員統計調査」に基づき内閣府作成

3.7 国立大学法人等に所属するポストドクター等の雇用財源の変化

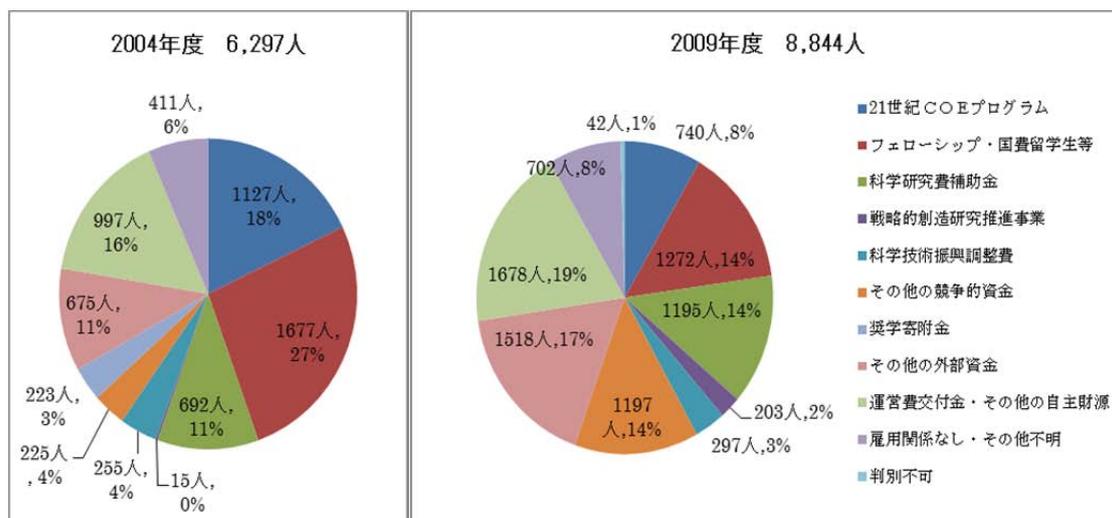


図 3-13 国立大学法人等に所属するポストドクター等の雇用財源の変化

表 3-12 国立大学法人等に所属するポストドクター等の雇用財源の変化

	2004年度	2009年度
21世紀COEプログラム	1,127	740
フェローシップ・国費留学生等	1,677	1,272
科学研究費補助金	692	1,195
戦略的創造研究推進事業	15	203
科学技術振興調整費	255	297
その他の競争的資金	225	1,197
奨学寄附金	223	0
その他の外部資金	675	1,518
運営費交付金・その他の自主財源	997	1,678
雇用関係なし・その他不明	411	702
判別不可	0	42
合計	6,297	8,844

(出典) 文部科学省及び科学技術政策研究所 調査資料 202、科学技術政策研究所より提供を受けたデータに基づき内閣府作成

3.8 主要国の大学の研究者数の推移

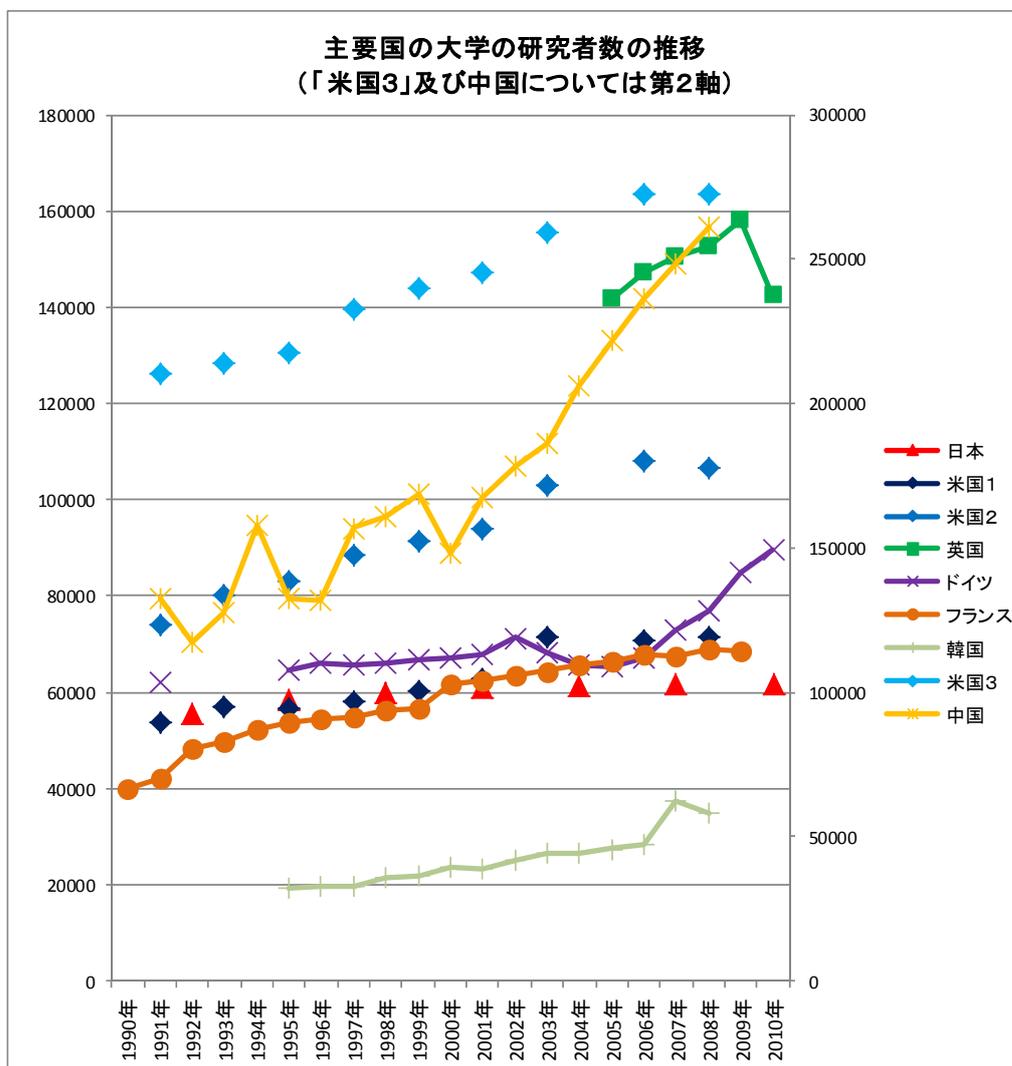


図 3-14 主要国の大学の研究者数の推移

(出典) 日本：文部科学省「学校教員統計調査」に基づき内閣府作成

米国：National Science Foundation “Science and Engineering Indicators 2012”

英国、ドイツ、フランス：“Eurostat”

中国、韓国：OECD “R&D database, March 2011”

(注) 日本は国立大学の教員数（全分野）のみを記載

米国1：研究が優先職務のフルタイム教員

米国2：研究が優先職務のすべての教員

米国3：研究に関する職務に従事するすべての教員

英国の2010年値は暫定値、その他の年の値は推定値、ドイツの2010年値は推定値

表 3-13 主要国の大学の研究者数の推移

	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年
日本			55,368			58,296			59,931		
米国1		53,800		56,800		56,600		58,000		60,400	
米国2		73,900		80,200		83,000		88,600		91,400	
米国3		210,600		213,800		217,500		232,500		240,200	
英国											
ドイツ		62,171				64,434	66,119	65,704	65,973	66,695	67,087
フランス	39,883	42,146	48,151	49,868	52,119	53,726	54,592	54,916	56,288	56,717	61,583
中国		132,700	117,500	127,700	157,900	132,200	131,600	156,900	161,000	168,400	147,866
韓国						19,406	19,483	19,573	21,525	21,723	23,674
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	
日本	61,009			61,492			61,666			61,625	
米国1	62,800		71,500			70,900		71,400			
米国2	93,800		102,900			108,200		106,700			
米国3	245,500		259,500			272,800		272,800			
英国					141,762	147,304	150,623	152,551	158,004	142,727	
ドイツ	67,962	71,292	68,243	65,764	65,363	67,273	72,985	76,831	84,771	89,600	
フランス	62,427	63,555	64,403	65,498	66,290	67,935	67,451	68,897	68,696		
中国	167,616	178,353	185,987	206,409	221,908	236,578	248,279	261,237			
韓国	23,083	24,953	26,419	26,651	27,416	28,386	37,415	34,773			

(出典) 日本：文部科学省「学校教員統計調査」に基づき内閣府作成

米国：National Science Foundation “Science and Engineering Indicators 2012”

英国、ドイツ、フランス：“Eurostat”

中国、韓国：OECD “R&D database, March 2011”

(注) 日本は国立大学の教員数（全分野）のみを記載

米国1：研究が優先職務のフルタイム教員

米国2：研究が優先職務のすべての教員

米国3：研究に関する職務に従事するすべての教員

英国の2010年値は暫定値、その他の年の値は推定値、ドイツの2010年値は推定値